



2022年8月
尚徳福祉会
沼袋西保育園

8月りす組だより

真夏の暑さにも負けることなく元気いっぱいにあそんでいる子どもたち、思い切り動いた後にシャワーをすると「気持ちいい!」と言う声が聞こえてきます。

七夕や夏まつりなど季節の行事にも参加して夏を楽しんでいます。先日、育てていたキュウリを収穫しました。調理さんをお願いして給食に出してもらおうと、笑顔を見せながら食べていました。

たくさんあそんで、いっぱい食べて、そして休息を取りながら体調の変化に気をつけていき、暑い夏を元気に過ごしていきたいと思います。



今月のねらい

- ・保育者や友だちと夏のあそびを思い切り楽しむ。
- ・あそびや生活の中で、保育者や友だちと言葉のやり取りを楽しんだり、思いを伝えようとしたりする。

～子どもたちの様子～

不安定な天気や暑すぎる日が多く、外あそびができない日も増えてきました。そんな日でも、巧技台やすべり台などを使い、アスレチックを作って体を動かしています。最初は「先生一緒に行こう」と保育者と手を繋いでいた子も1人ですいすいと渡れるようになったり、またいでいたハードルも両足ジャンプで越えられるようになったりと成長が感じられます。

氷あそび、スライムあそびなど触れて楽しむあそびも取り入れています。ホールにシートを敷きタライの水に氷を入れると「冷たいねー」と大喜びしていました。寒くならないようにお湯を用意すると、氷→お湯→氷と交互に触れていました。スライムは少し固めにできたのですが、子どもたちは粘土のように形を作ったり、「おもちゃみたい♪」と触って楽しんだりしていました。後日、風船あそびの時に風船の中にスライムを入れて渡すと、子どもたちのお気に入り！今も毎日のようにあそび姿が見られます。

給食のエプロンを友だち同士で付け合う、布団を自分でたたむなど、協力し合う姿や自分でできることが日に日に増えています。保育者は、子どもたちに寄り添い、さりげなく援助しながら成長を見守っていきたくと思っています。

今月の予定

- 2日(火) 避難訓練
- 4日(木) 身体計測

=夏まつり=

お気に入りの甚平を着て登園してきた子どもたちは、装飾された園内を見ると気分はすっかり夏まつり♪ホールでお店を準備する先生たちを見ながら、自分たちの番はまだかまだかと待ちきれない様子でした。

お店が始まって「さあ出発!」とホールへ出ると、今度はドキドキして先生の後を全員で付いていく姿を見てお店番の年長児たちが声をかけてくれました。ヨーヨー釣り、ワニワニパニック、大型パズル等のあそび方を教えてもらうと、笑顔を見せ楽しんでいました。ヨーヨー釣りではなかなか釣れずに苦戦する子の姿もありましたが、最後は無事にみんな一つずつ持ち帰ることができました。

部屋ではオリジナルの虫かごづくりをして、部屋に隠れている虫を頑張って探しました。あちこちから「いたよー」「カブトムシだ!!」と、楽しそうな声が上がりました。

